

平成28年度 行政評価表

所属部	財政経営部	所属課	管財課	正職員数	9人	その他職員数	7人	電話番号 (内線)	055-983-2623 (内線2344)
-----	-------	-----	-----	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	IV 協働で進める自立したまち
	基本方針	7 自治システムの充実したまちづくり
	施策名	49 適正で持続可能な財政運営<財政運営>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	134,594				
決算額 (千円)	119,186				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字：補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の 方向一覧	IV-7-49-(1) 計画的な財政運営
	IV-7-49-(3) 公共事業のコスト削減と質の向上
	IV-7-49-(4) 公有財産の適正管理

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
公共施設保全計画(個別施設計画)の策定【80 公共施設マネジメントの推進】	建物施設の個別施設計画をまとめた公共施設保全計画を策定する。	目標	施設整備計画(案)の作成	総合評価(案)の立案	公共施設保全計画の策定	公共施設保全計画の運用	公共施設保全計画の運用
		実績	施設整備計画(案)の作成				
		進捗状況	順調				
電子入札利用率(%)	電子入札を利用した工事件数÷工事件数×100	目標	90%	90%	90%	90%	90%
		実績	93%				
		進捗状況	順調				
庁舎建設基金積立に係る事務	基金積立金額(年間)	目標	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円
		実績	51,116千円				
		進捗状況	順調				
未利用財産の売払い額【66 未利用普通財産の売払い】	年間売払い額	目標	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円
		実績	108,581千円				
		進捗状況	順調				
公用バスの全面委託化【51 公用バスの全面委託化】	全面委託化に切り替えることで民間活力の推進を実施する。	目標	共用バス・委託バス併用	共用バス・委託バス併用	全面委託化	全面委託化	全面委託化
		実績	委託40回・市126回				
		進捗状況	順調				
照明器具のLED化【71 公共施設の照明の見直し】	LED化した照明器具の本数	目標	29年度から実施	250本	250本	250本	250本
		実績	—				
		進捗状況					

施策の方向	IV-7-49-(1)計画的な財政運営
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	これまでに作成した公共施設白書及び公共施設保全計画基本方針、公共施設等総合管理計画を基にして、施設の個別計画である「公共施設保全計画」の策定作業を行う。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	これまでに作成した公共施設白書及び公共施設保全計画基本方針、公共施設等総合管理計画を基にして、施設の個別計画である「公共施設保全計画」の策定作業を行う。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	これまでに作成した「公共施設白書」、「公共施設保全計画基本方針」、「公共施設等総合管理計画」を踏まえ、各施設所管課が主体となり、個別施設計画の作成を進め、基本方針において示した数値目標「総延床面積を今後30年間で29%削減」の実現に向けて取り組む。平成28年度は、各施設について、具体的な床面積の削減目標や削減方法を決定し、建替えや改修、複合化、廃止の時期等を示した施設整備計画(案)を作成する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【80 公共施設マネジメントの推進】 これまでに作成した「公共施設白書」、「公共施設保全計画基本方針」、「公共施設等総合管理計画」を踏まえ、各施設所管課が主体となり、個別施設計画の作成を進め、基本方針において示した数値目標「総延床面積を今後30年間で29%削減」の実現に向けて取り組む。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	各施設について、建替えや改修、複合化、廃止の時期等を示した施設整備計画(案)を作成した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	【80 公共施設マネジメントの推進】 各施設について、建替えや改修、複合化、廃止の時期等を示した施設整備計画(案)を作成した。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	施設整備計画案に市民意見を反映させるために、市民説明会やシンポジウムなどを開催する。また利用者アンケートを作成し、施設ごとに利用者意見を聴取する。 施設整備計画案を再検討するため、各施設所管課において必要に応じて部会などを設置する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	【80 公共施設マネジメントの推進】 施設整備計画案に市民意見を反映させるために、市民説明会やシンポジウムなどを開催する。また利用者アンケートを作成し、施設ごとに利用者意見を聴取する。 施設整備計画案を再検討するため、各施設所管課において必要に応じて部会などを設置する。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 公共施設保全計 画の策定 【行革取組番号 80】	1	各施設の個別施設計 画をまとめた公共施設 保全計画を策定する。 平成30年度策定 (1計画)	目標	施設整備計画(案)の作成	総合評価(案)の立案	公共施設保全計画の策定	公共施設保全計画の運用	公共施設保全計画の運用	維持	○
			実績	施設整備計 画(案)の作						
			達成状況	達成						
			目標							
			実績							
			達成状況							
			目標							
			実績							
			達成状況							

施策の方向	IV-7-49-(3)公共事業のコスト削減と質の向上
-------	----------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	電子入札システムについては、入札の事務効率化や経費の削減が図られることから引き続き加入を継続する。なお指標計算式について、工事件数に対する電子入札を利用した工事件数の割合に改善する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	建設工事につきましては予定価格が130万円超の場合に制限付一般競争入札を実施しておりますが、制限付一般競争入札の全案件について電子入札システムを利用していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	建設工事については、予定価格が130万円超の案件のうち、随意契約方式で契約を締結した8件を除いた108件を電子入札システムを利用して制限付一般競争入札で実施した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	静岡県共同利用電子入札システムは、加入市町の増加等に伴い年々負担金が減額されており、また、入札手続きの効率化、透明性の向上及び経費の削減が図られることから、今後についても引き続き加入を維持する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	No.	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
				年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 電子入札推進事 務	1	入札の実施	電子入札を利用した 工事件数	目標	100件	100件	100件	100件	100件	維持	
				実績	108件						
				達成状況	達成						
2 指名委員会に係 る事務	1	指名委員会の開催	開催回数	目標	22回	22回	22回	22回	22回	維持	
				実績	25回						
				達成状況	達成						
				目標							
				実績							
				達成状況							
				目標							
				実績							
				達成状況							

施策の方向	IV-7-49-(4) 公有財産の適正管理
-------	-----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	公用車による事故件数も増加しているため、今後は公用リサイクル自転車等の利用推進を図っていく。引き続き、売払い可能な未利用普通財産について処分を推進していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	庁舎本館・西館各階の照明器具をLED化の推進を計画通りに推進していく。また、公用バスの全面委託化についても民間活力の利用を前提に検討を進めていく。

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	全庁掲示板等にて2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用について指導をする。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	<p>【51 公用バスの全面委託化】 予算措置については、バス使用課各々とし、委託契約(単価契約)及び運行依頼並びに委託料の支払いについて集中管理課で処理するものとする。また、委託バスの料金が高騰しているため不要な視察や研修は削減するよう指導する。</p> <p>【66 未利用普通財産の売払い】 未利用普通財産等が発生した場合は、その活用や処分を検討する。また、売払い等その処分にあたっては、効率性を考慮するとともに、速やかにかつ透明で公正な手続きにより事務処理を行うものとする。</p> <p>【71 公共施設の照明の見直し】 平成24年度から26年度の3年間で庁舎本館1階の照明をLEDに変更した(市民相談室等一部除く)。今後、静岡県市町村振興協会の助成金(平成27年度300万円)を活用しながら、各階の照明について順次LEDへの切替を図る。</p>

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	全庁掲示板等にて2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用について指導を実施した。 売払い可能な未利用普通財産については、懸案事項となっているものを見直し東大場・パサディナ汚水処理場跡地の売却を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	<p>【51 公用バスの全面委託化】 平成29年度のバス使用計画を提出を依頼する際、可能な限り不要な視察や研修は削減するよう指導を行った。</p> <p>【66 未利用普通財産の売払い】 東大場・パサディナ汚水処理場跡地については、一般競争入札により速やかにかつ透明で公正な手続きにより売却を行った。</p> <p>【71 公共施設の照明の見直し】</p>

4 評価結果に対する改善内容(Action)

<p>次年度の事業のあり方(改善措置)</p>	<p>継続して、2km以内の移動については、可能な限り公用リサイクル自転車の使用に努めるように指導を実施していく。 未利用普通財産については、売却ができないものについては貸付け等が出来ないか検討するなど利活用を図れるよう適正管理を行っていく。</p>
<p>【行革取組項目】 次年度の対応方針</p>	<p>【51 公用バスの全面委託化】 委託バスの料金が高騰しているため不要な視察や研修は可能な限り削減するよう指導するとともに、委託バス会社へ市バスをすべて振り替えた場合の料金シュミレーション等を依頼する。 【66 未利用普通財産の売払い】 未利用普通財産については、売却可能なものについては引続き検討を重ねていくが、売却ができないものについては貸付け等が出来ないか検討するなど利活用を図れるように適正管理を行っていく。 【71 公共施設の照明の見直し】</p>

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針	行政改革大綱における取組		
			年度	H28	H29	H30	H31			H32	
1 庁舎維持管理事業	1 光熱水費の支払い	光熱水費支払い金額	目標	19,000千円	16,000千円	16,000千円	16,000千円	16,000千円	縮小	予算の範囲内で支払を行っていくため	
			実績	13,181千円							
			達成状況	達成							
2 財産管理事業	2 施設の修繕	修繕金額	目標	12,112千円	9,800千円	9,800千円	9,800千円	9,800千円	縮小	予算の範囲内で支払を行っていくため	
			実績	9,449千円							
			達成状況	達成							
3 未利用普通財産の売払い【行革取組番号 6】	1 未利用財産の売払い	未利用財産の売払い額	目標	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	10,000千円	維持		○
			実績	108,581千円							
			達成状況	達成							
4 庁舎建設基金積立に係る事務	1 建設基金の積立	基金積立金額(年間)	目標	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	50,000千円	維持		
			実績	51,116千円							
			達成状況	達成							
5 財産整備事業	1 旧中央幼稚園園舎解体	園舎解体費用	目標	6,000千円	0	0	0	0	休止	園舎を活用し、民間活力を利用した貸付けを実施	
			実績	0円							
			達成状況	未実施							

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革大綱における取組
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、目標値変更理由等	
6 公用自動車管理事業	1 集中管理車両の利用	年間走行距離	目標	219,000km	219,000km	219,000km	219,000km	219,000km	維持	
			実績	210,421km						
			達成状況	達成						
	2 共用バスの利用	年間走行距離	目標	13,000km	13,000km	利用なし	利用なし	利用なし	縮小	公用バスの全面委託化を検討しているため
			実績	12,668km						
			達成状況	達成						
6 公用自動車管理事業	3 公用委託バスの利用	委託件数(回数)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	40回						
			達成状況	達成						
7 公用バスの全面委託化【行革取組番号 5 1】	1 公用バスを全面委託化に切り替える。	平成30年度全面委託化	目標	共用バス・委託バス併用	共用バス・委託バス併用	全面委託化	全面委託化	全面委託化	改善	必要経費等も考慮しながら、継続して検討を進めていく
			実績	委託40回・市126回						
			達成状況	達成						
8 照明器具のLED化【行革取組番号 7 1】	1 庁舎本館・西館各階の照明器具をLED化する。	LED化した照明器具の本数	目標	—	250本	250本	250本	250本	拡大	H29年度から実施
			実績	—						
			達成状況	未実施						

